

先着10名限定

ロボットプログラミング 無料体験講座



埼玉工業大学
自分が変わる物語が始まる

&



★プログラムを作って、ロボットを動かしてみませんか？

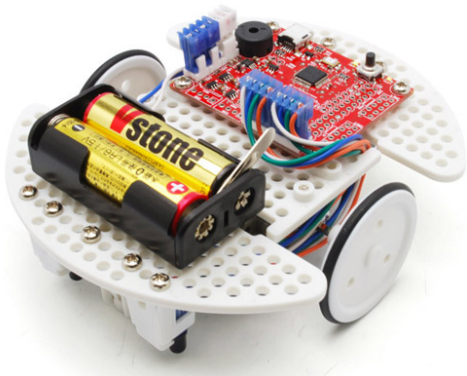


ロボットには、人間の頭脳の代わりとなるコントローラーがついています。このコントローラーに「ロボットにさせたい動きの手順」をプログラムにして書き込むと、ロボットはそのプログラム通りに動きます。

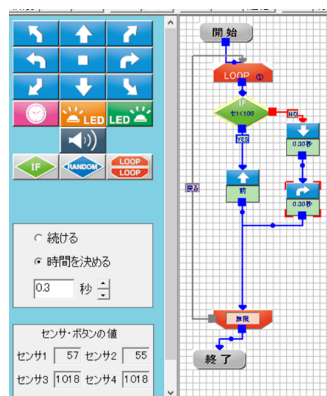
ロボットは人間のように言われなくとも「常識」に沿って自分で判断したり、その場の空気や人の気持ちを読んで自主的に行動することはできません。コンピュータに意図した通りの処理を行わせるためには「プログラミング的思考」が必要です。自分が意図する一連の活動を実現するために、どのような動きの組合わせが必要であり、一つ一つの動きに対応した記号をどのように組み合わせたらいいのか、記号の組み合わせをどのように改善していけば、より意図した活動に近づくのか、ということを論理的に考える力のことです。

この論理的思考力を身につけるための学習活動として、学習指導要領では2020年から公立小学校で（従来の教科学習の中での新題材として）必修化が予定されています。

そこで**Miraiz**では、このたび新たな試みとして、埼玉工業大学STEM教育プロジェクトのご協力により『**ロボットプログラミング無料体験講座**』を開催いたします。教室に専門家をお招きして、その指導のもと子供たちに実際に手を動かしてロボットプログラミングを体験してもらいます。



車両型移動ロボット



プログラミング

STEM教育とは？

Science（科学）
Technology（技術）
Engineering（工学）
Mathematics（数学）

の頭文字をとったものです。

この4つの理数系教育に力を入れることで、科学技術及びビジネス分野で国際競争力を発揮できると期待されています。

日時：11月17日（日） 13:00～15:00

場所：進学匠房**Miraiz**

講師：安藤 大樹（埼玉工業大学 准教授）

対象：**Miraiz**小学部会員・先着10名様

お申込：お電話またはメールにて承ります

Tel：047-712-7617（**Miraiz**）

Mail：info@ss-miraiz.com

キット数の都合上、限られた人数での募集となります。定員に達し次第やむなく締切となりますので、ご興味がおありの方はぜひ、お早めにお申込ください。

